

重点的取組み

「女性の活躍促進」をテーマとして設定

女性の活躍促進については男女ともにその個性と能力を発揮し多様な生き方、働き方を選択して豊かに暮らせる社会の実現につながるとともに、活力ある大阪の実現にも寄与するものです。そのため、女性の活躍促進を、本計画期間において重点的に取り組む課題・テーマとして位置づけるとともに、とりわけ重要性・波及性の高い以下の5つの取組みを「重点的取組み」として設定し、集中的・効果的に推進を図ります。

1 女性の登用、働きやすい職場づくりに取り組む中小企業等への支援

大阪市では、政令指定都市の中で、中小企業の事業所数、従業員数が一番多く、中小企業は、大企業に比べ女性の継続就労や管理職登用の取組みが進んでいない現状があります。女性が継続就労し、能力と意欲に応じて登用され、いきいきと活躍できるよう、中小企業のニーズや課題を把握し、実情に即したきめの細かい支援を行うことが必要です。

(主な取組み)

- ・ 中小企業の経営層を対象としたセミナー・研修会の開催
- ・ 大阪市女性活躍リーディングカンパニー認証事業を拡充し、女性が働きやすい職場づくりを進めようとしている意欲的な中小企業の認証・PR。各企業のニーズや状況をふまえた情報・ノウハウ提供等の支援
- ・ 先進的な取組みを行いモデルともなる中小企業の好事例の情報発信 など

2 女性の就業支援

大阪市は、全国と比べ、女性の就業率におけるM字カーブの谷が深く、現状では働いていないが就業を希望する女性が多く存在します。そうした現在潜在化している女性の大きな力を引き出し、女性が多様な働き方を選択して職場でその能力を存分に発揮し活躍できるようにしていくことは、女性自身の自己実現だけでなく、現役世代の経済的な生活基盤の安定や、社会全体の活力の底上げにもつながります。また、働くことへ意欲のある女性の個々のニーズや状況をふまえ、キャリアアップ支援や育児等と両立できる仕事の紹介及び保育情報の提供など、トータルなサポートが必要です。

(主な取組み)

- ・ 「しごと情報ひろば」において、ワンストップの総合相談窓口として個々の状況に応じた相談から就職までのトータルな支援
- ・ 未就業な女性に対し、継続して働くことについて意識づけを行うセミナー・講座の開催、認証企業をはじめ、女性が働き続けられる職場環境づくりに積極的に取り組む企業とのマッチング機会の提供 など

3 地域で活躍する女性の支援

大阪市では、女性が地域活動に積極的に参加し活動の担い手となっており、また、他都市と比べて女性有業者に占める起業家の割合も高くなっているなど、女性のバイタリティが発揮された活動が培われてきています。今後とも、地域のさまざまな活動において女性の力は不可欠であり、現在、男性が中心となり担っているリーダー的役割を女性も積極的に担っていくなど、地域における女性の活躍の幅をさらに広げ、その能力やアイデア、感性を十二分に活かせるようにする必要があります。

(主な取組み)

- ・ 男女共同参画センターにおいて、地域の活動に参画し、活躍する女性を発掘、育成、支援する拠点となる「女性チャレンジ応援拠点」を運営。

地域活動参画に関心・意欲のある女性への相談の対応、地域で活躍している女性等の経験からノウハウ等を学べるワークショップ・交流会の開催

- ・ 地域で活躍している女性の交流の場を提供し、互いの活動の活性化を図るとともに、新たな活動を生み出すための人的ネットワークづくりの支援 など

4 保育サービスの充実

大阪市では、保育所の待機児童の解消に向け、積極的に取り組んでおり、子育て世帯の切実な希望をかなえ、男女がともに多様な生き方、働き方を選択できるよう、保育所等入所枠の拡大はもとより、病児・病後児保育、一時預かり、夜間保育等多様な保育ニーズへの対応などを充実していく必要があります。

(主な取組み)

- ・ 待機児童の解消に向け、保育所の整備(認定こども園含む)や小規模保育事業所等を増やすことにより入所枠の確保
- ・ 病児・病後児保育、一時預かり、夜間保育など多様化する保育ニーズに対応するとともに、緊急時などに、就業の有無にかかわらず子どもを預けられる仕組みなど、多様なニーズに対応する支援の推進

5 仕事と家庭の両立に向けた意識改革の推進

ワーク・ライフ・バランスの意義、重要性について社会全体に広めていくことや男性自らが家事や子育て、介護、地域活動等に積極的に参画していく気運の醸成を図ること、さらに、これから社会にでる若者を対象に、自らの生き方、働き方について主体的に考える機会の提供を行っていくことにより、社会全体の意識の変革につなげる必要があります。

(主な取組み)

- ・ ワーク・ライフ・バランス推進の意義、重要性について、さまざまな広報媒体を活用して官民連携・協働したキャンペーンの展開
- ・ 男性も積極的に家事・育児・介護等に参画するよう、「イクメン」「カジダン」というキャッチフレーズや自ら行動を確認するイクメン・チェックシート等も活用した男性への意識啓発の実施
- ・ 若者に対し、大学等との連携を図りつつ、多様な働き方や仕事と家庭を両立すること等の意義について考えてもらう機会を提供し、自分にあった生き方、働き方を主体的に選択していくことを促進

大阪市市民局ダイバーシティ推進室男女共同参画課
〒530-8201 大阪市北区中之島1丁目3番 20 号
TEL:06-6208-9156
FAX:06-6202-7073